

平成 年 月 日

(財)日本建設情報総合センター研究助成申請書

(研究期間希望： 1カ年 2カ年)

財団法人 日本建設情報総合センター
理事長 門 松 武 殿

勤務先・職名

ふりがな
氏 名

印

貴財団の助成金を受けて下記のテーマについて研究を実施したいので申請いたします。

記

1. 研究テーマ

2. 実施期間

自 平成 22 年 月 日 至 平成 年 8 月 31 日

3. 助成金要望額

要 望 額 金 円

4. 研究助成金交付方法(下記の何れかを選択すること。)

普通助成

研究寄附金助成

助成申請者経歴

<p>ふりがな 氏 名</p>	<p>印</p>	<p>生年月日</p>	<p>昭和 年 月 日</p>
<p>連絡先</p>	<p>(〒 -)</p>		<p>TEL : FAX : E-mail :</p>
<p>勤務先(所属)</p>			<p>職名</p>
<p>最終学歴</p>			
<p>学位等</p>			
<p>研究歴</p>			
<p>主な関連著書・論文・研究発表等</p>			

共同研究者経歴

ふりがな 氏 名	印	生年月日	昭和 年 月 日
連絡先	(〒 -)		TEL : FAX : E-mail :
勤務先(所属)			職名
最終学歴			
学位等			
研究歴			
主な関連著書・論文・研究発表等			

共同研究者が2名以上の場合は適宜追加して下さい。

研究計画書

研究分野	指定（指定課題番号 指 - ） 自由
研究テーマ	
特記事項	（本研究が大きな研究の一部、他機関の助成等を受けている場合記入下さい。）
研究の目的・意義	
研究計画の概要	

研究費用予定内訳書

費 目	金 額	内 訳
人 件 費		
資 料 費		
調 査 費		
旅費交通費		
消 耗 品 費		
通 信 費		
印刷製本費		
謝 金		
そ の 他		
管理費用		
合 計		

参考資料

研究助成費目一覧表

費 目	内 容	備 考
人 件 費	資料整理、実験、測定、実態調査、集計作業等の研究補助作業者に対する人件費	研究者本人、長期雇用に係るものは除く。
資 料 費	研究に必要な資料、図書、文献、マイクロ・フィルム、写真等の資料購入費	
調 査 費	アンケート調査、実験・試験、機械設計、プログラム開発等の一部または全部を外部に委託する際の経費。【借料・損料】会議室等の部屋代、実験・試験の機材、ハードウェア、コンピュータ、車両、机、ロッカーなどリース費用。	
旅費交通費	出張（調査・会議出席等）にともなう交通費、宿泊費等、またJACICとの打合せ自由課題2回、指定課題3回計上すること。	JACIC研究助成成果報告会のための旅費は除く。
消 耗 品 費	一般事務用文具、分析・測定用の試薬・試料、市販のプログラムソフト、試作品製作のための部材・部品、研究用車両の燃料等、1点10万円未満の器具等消耗品費用。	
通 信 費	電話、ファックス、インターネット等に要する通信費、資料等の運搬費。	
印刷製本費	報告書、調査票、調査マニュアル、研究関連の作成文書等の印刷費および文献・文書資料等の複写費等。	
謝 金	共同研究者以外の研究者からの助言・協力に対する謝礼、被験者に対する謝礼。	
そ の 他	学会への論文投稿費用、その他必要な費用。	投稿する学会名を明らかにすること。
管理費用	助成金の管理に要する事務費用。（研究寄付金の場合のみ計上）	助成金の管理を大学の事務局等に委託する場合のみ計上できます。

注意：経費等で不明の場合は相談して下さい。

【研究費用についての注意事項】

1. 研究費用として認められない費用

研究者本人の人件費

長期雇用に係わる人件費

備品費

研究終了後も残るハードウェア、ソフトウェア、机・ロッカー等で10万円以上（税込み）の物品は備品費となります。これらが研究に必要な場合は原則として以下の扱いとして下さい。

ハードウェア：レンタルによる調達

ソフトウェア：計算委託等による処理

机・ロッカー：レンタルによる調達

主たる部分の委託費

ただし、計算委託等をやむを得ない場合は除く。

研究と関連性のない費用

出張経費、消耗品の購入等で研究との関連性が認められない費用。

2. 予定と決算の相違

予定と決算で、科目間における2割以内の変動は承認しますが、2割を超える変動がある場合は事前に財団に相談して下さい。また指定様式（26,27頁）の書類を提出して下さい。

3. 研究費運用の外部委任と奨学金

研究費運用の外部委任は、研究寄附金を除き認められません。

研究寄附金として処理する場合の決算報告は、領収書の代わりに、機関等が発行し予算が正しく執行された旨が記された証明書を提出して下さい。

請 書

平成 年 月 日

財団法人 日本建設情報総合センター
理事長 門 松 武 殿

助成研究者

住 所

ふりがな
氏 名

印

連絡先

T E L

平成 年 月 日付 助成番号 第 号

助成研究名「 」

助成金額

助成金交付方法

普通助成

研究寄附金助成

上記の助成研究については、(財)日本建設情報総合センター研究助成事業に関する実施要項及び申請書等に従って誠実に実施いたします。

様式 - 2 - 2

請 求 書 (着 手 時 5 0 ・ 1 0 0 % 払)

¥

但し、(助成研究名)

代金

助 成 番 号 第 号

上記のとおり請求します。

平成 年 月 日

〒

住 所

T E L

ふりがな
氏 名

印

財団法人 日本建設情報総合センター
理事長 門 松 武 殿

振 込 銀 行 名			
支 店 名			
預金種類 印	普通預金	当座預金	その他 ()
口 座 名 義			
ふりがな			
口 座 番 号			

お受取人の預金種目・口座番号・ふりがなは正確にご記入下さい

請 求 書 (完 了 時 払)

¥

但し、(助成研究名)

代金

助 成 番 号 第 号

上記のとおり請求します。

平成 年 月 日

〒

住 所

T E L

ふりがな

氏 名

印

財団法人 日本建設情報総合センター
理事長 門 松 武 殿

(参 考)

助 成 金 額

円

確 定 金 額

円

着 手 時 交 付 額

円

振 込 銀 行 名			
支 店 名			
預金種類 印	普通預金	当座預金	その他 ()
口 座 名 義			
ふりがな			
口 座 番 号			

お受取人の預金種目・口座番号・ふりがなは正確にご記入下さい

(財)日本建設情報総合センター研究助成
研究費用予定内訳書の変更申請書

財団法人 日本建設情報総合センター
理事長 門 松 武 殿

勤務先・職名

ふりがな
氏 名

印

貴財団の助成金を受けている下記のテーマの研究費用予定内訳表の変更を申請いたします。

記

1. 研究テーマ

2. 実施期間

自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日

3. 助成金要望額

要 望 額 金 円

4. 研究助成金交付方法

普通助成

研究寄附金助成

研究費用予定内訳書（変更）

費 目	当初金額	変更金額	内 訳
人 件 費			
資 料 費			
調 査 費			
旅費交通費			
消 耗 品 費			
通 信 費			
印刷製本費			
謝 金			
そ の 他			
管理費用			
合 計			

様式 - 3 - 1

(財)日本建設情報総合センター研究助成事業実績報告書
(中間・完了)

平成 年 月 日

財団法人 日本建設情報総合センター
理事長 門 松 武 殿

助成研究者

住 所

ふりがな
氏 名

印

連絡先

T E L

平成 年 月 日付 助成番号 第 号

助成研究名「 」

上記の助成研究は 年 月 日に完了いたしましたので、下記書類を添えて
報告いたします。

- 記 -

- | | |
|------------------|----------|
| 1 . 報告書 | 電子媒体 1 式 |
| 2 . 報告書の要約 | 電子媒体 1 式 |
| 3 . 助成金に関する決算報告書 | 1 式 |

注意：(電子媒体 1 式：リジナル(ワード、一太郎等)及びPDF。)

研 究 成 果 の 要 約

助成番号	助 成 研 究 名	研 究 者 ・ 所 属
第 号		
<p>要約を作成する際には、研究目的、研究手順、研究成果及び今回研究の新規性、研究成果の活用についてもご記入下さい。</p>		

CASE INTRODUCTION ABOUT THE APPLICATION OF 3-D DIGITAL MAP

Hooooo,M.¹ Saooooo.S.¹ Yoooooto.M.¹ Kooa,M.² Yoooioka,K.³

¹Japan Construction Information Center ²Pooooooi Research Institute,Inc. ³Kooooai Kooyo Co, Ltd

In flood flow simulations are generally used 500-meter or 250-meter gridded data. Recently, 50-meter gridded data are used in some simulations for special purpose. In present, 5-meter gridded data that are equipped by airborne laser measurement become available for flood flow simulations, and especially its utilization is expected in the urban flood flow analyses.

.
. .

KEYWORDS: *3-D digital map, airborne laser measurement, flood flow simulation.*

助成金に関する決算報告書

研究助成番号 第 号	研究テーマ		勤務先・職名・氏名
科 目	金 額 (単位：円)		摘 要
	計 画	実 績	
1. 人 件 費			
2. 資 料 費			
3. 調 査 費			
4. 旅 費 交 通 費			
5. 消 耗 品 費			
6. 通 信 費			
7. 印 刷 製 本 費			
8. 謝 金			
9. そ の 他			
10. 管 理 費 用			
合 計			

平成 年 月 日

上記のとおり相違ないことを証明します。

会計責任者 所属
役職
氏名

別添支払証拠書の通り

(注1) 支払証拠書の作成に当たっては、領収書の原本をA4版に貼付し 決算報告書の科目との対応がわかるように整理をして下さい。(銀行振込書及び受領書はコピーにて可)

(注2) 研究寄附金として処理する場合の決算報告は、領収書の代わりに、機関等が発行し予算が正しく執行された旨が記された証明書を提出して下さい。

様式 - 5

打合せ実績一覧表

	打合せ日時	打合せ内容
1		
2		
3		
4		
5		
6		

(注) JACICとの主要な打合せについて記入下さい。メール等の打合せも含まれます。

発表実績一覧表

	発表時期	発表場所または論文掲載場所
1		
2		
3		
4		
5		
6		